Q 食器洗い乾燥機で洗える食器や調理道具は？

A

食器洗い乾燥機や食器乾燥機などを使って、食器や調理道具を洗ったり乾燥させる際に、食器や調理道具の思わぬ破損や劣化などが、生じる場合があります。
また、機器内部に残った破片の後始末が難しく、機器の故障や排水管の不具合が生じることがあります。
食器や調理道具の説明書き、それぞれの機器製品の取扱説明書、洗剤などの注意書きをよくお読みください。

解説

■ 思わぬ破損や劣化の例

家庭用の主な食器、鍋、調理道具は、その材質本来の弱点を持っています。

食器・調理道具　種類、材質		破損や劣化の例
ガラス製品	耐熱ガラス	極度の急冷や、長年の使用で生じた微細なキズによる割れ
	強化ガラス ※1	**急冷や局部的な温度差、微細なキズにより、割れて粉々に飛散**
プラスチック、ゴム製品		洗浄の湯、温風乾燥時の高温による変形・溶け、変色
木・竹 製品、塗りもの		水濡れと乾燥の繰り返しによる割れ、反(そ)り、塗りの剥がれ
アルミ製品		**アルカリ性洗剤(※2)による腐食、白さび(錆)**
銀製、すず(錫)製の食器		湯・洗剤、食品の成分による変色(黒ずみ、青ずみ)
※1； 耐熱ガラス との見分けが付きにくいもの		※2； 食器洗い機用の専用洗剤の主な成分

■ 器や調理道具の取り扱いについての表示

食器、鍋、調理道具などの購入の際や、使い始めの際は、
・カタログや同封された説明書
・パッケージ、タグ(札)、本体に貼付されたラベル などの注意書き（※3）
などに記載された使いかたや注意事項を、必ずよくお読みください。

※3； 家庭用品品質表示法にもとづいて、台所用品や繊維製品、雑貨品などの生活用品の使いかたや取り扱い注意事項について、表示義務として定めて記載されたもの

＜ ここに注目 ＞
・「品名」、「種類」、「注意」などの欄を、よく確かめてください。
・ガラス製品の見分けかた
強化ガラス(※1)、耐熱ガラス
それぞれ、明瞭に区別されています。

例
“◎●○” クッキングボウル
家庭用品品質表示法に基づく表示
品名　強化ガラス製品
強化の種類　全面物理強化
取扱注意事項　耐熱ガラスではありません
火のそばで使ったり、急冷しないでください
傷が付くような使いかたは避けてください
細かな傷が付いたまま使い続けると、突然割れることがあります
割れた場合、細かな破片が飛び散ることがあります
フリーダイヤル　0120 － 999 － 111
株式会社　◆○▼ガラスクック　○県 ◆市 ＊町

例
“△□●” 銘品 工芸茶碗
＜ 使いかたのご注意 ＞　家庭用品品質表示法に基づく表示
品名　漆器
表面塗装の種類　漆塗装
素地の種類　天然木（ けやき ）
取り扱い注意　硬いタワシや磨き粉などで、磨かないでください
電子レンジや食器洗い機に入れないでください
火のそばに置いたり直射日光に当たると、変形変色します
●◆○工房製作所　お問合せ電話番号　123 － 456 － 7890

Copyright © JAPAN ASSOCIATION OF KITCHEN & BATH 2021